

2025 年 5 月 14 日

名鉄都市開発株式会社

株式会社ハクヨプロデュースシステム

～豊川市の玄関口に新たな観光とビジネスの拠点が誕生～

豊川駅東口における複合ビル開発計画について

名鉄都市開発株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役社長：日比野博）は、株式会社ハクヨプロデュースシステム（本社：豊川市、代表取締役社長：笠原盛泰）の事業協力のもと、オーエスジー株式会社（本社：豊川市、代表取締役社長：大沢伸朗）をはじめとする地元企業 4 社の共同出資を受け、豊川駅東土地区画整理事業 59 街区に、東三河の新たなランドマークとなるオフィス・ホテル複合ビルの開発計画を進めており、2025 年 5 月 8 日に着工いたしましたのでお知らせいたします。

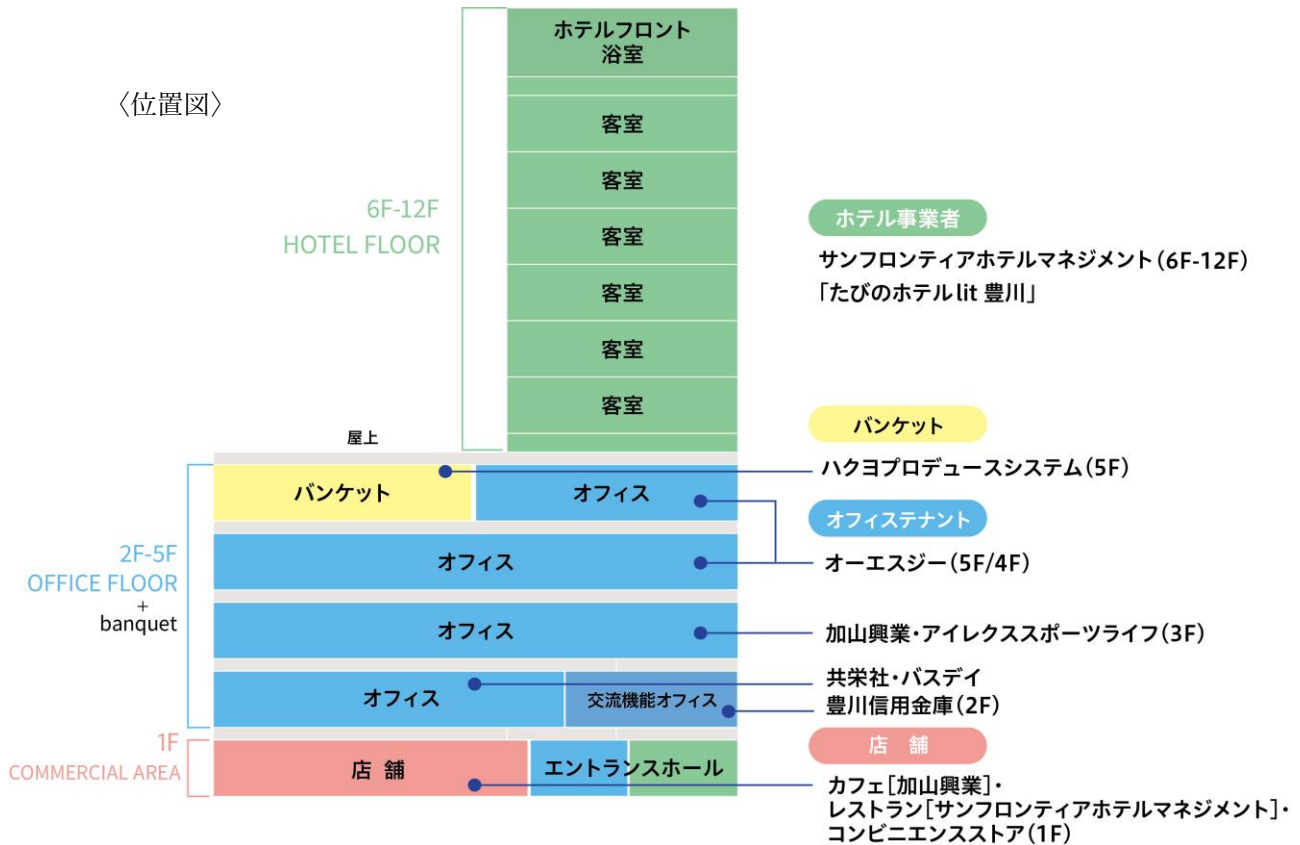
計画地は、JR 豊川駅から徒歩約 1 分、名鉄豊川稲荷駅から徒歩約 3 分と、鉄道二路線が利用可能な公共交通のアクセス性に優れた立地です。駅の西側には年間約 500 万人が訪れる観光拠点、名刹豊川稲荷の門前町が広がり、2030 年には豊川稲荷本殿落慶 100 周年となる大開帳が、2026 年 11 月には午年御開帳も予定されています。当計画では、2026 年の御開帳に合わせて複合ビルを開業し、豊川駅周辺の観光・ビジネス活性化の一助になることを目指します。



（仮称）豊川駅前複合ビル開発計画 完成予想パース

1. 計画概要

計画中の複合ビルは、鉄骨造の12階建てで、1階に商業店舗、2～4階にオフィス、5階にオフィスとバンケットホール、6～12階にホテル（約110室）を設けています。各テナントは概ね内定済みで、地元出資企業4社も入居予定です。



〈テナント構成および規模〉

区画	業態	面積/m ²	テナント事業者
6F～12F	ホテル	3,325	サンフロンティアホテルマネジメント株式会社
5F オフィスフロア 会議室	オフィス バンケットホール	280 347	オーエスジー株式会社 株式会社ハクヨプロデュースシステム
4F オフィスフロア	オフィス	766	オーエスジー株式会社
3F オフィスフロア	オフィス	360 349	加山興業株式会社 アイレックススポーツライフ株式会社
2F オフィスフロア	交流機能オフィス オフィス オフィス	197 314 153	豊川信用金庫 株式会社共栄社 バスデイ株式会社
1F 商業施設	カフェ レストラン コンビニエンスストア	67 203 134	加山興業株式会社 サンフロンティアホテルマネジメント株式会社 (未公表)

名 称：(仮称) 豊川駅前複合ビル開発計画

工事場所：東三河都市計画事業豊川駅東土地地区画整理事業 59 街区 2-1 区画

用 途：事務所、バンケットホール、ホテル、店舗他

敷地面積：約 2,360 m²

構 造：鉄骨造地上 12 階建

建物規模：建築面積：約 1,100 m²、延床面積：約 8,130 m²、建物高さ：約 46m

設 計：株式会社オノコムデザインセンター

施 工：オノコム・中村建設特定建設工事共同企業体

着 工：2025 年 5 月

竣 工：2026 年 10 月（予定）

2. 地元出資企業一覧

オーエスジー株式会社

本社所在地：豊川市本野ヶ原三丁目 22 番地

代表者：代表取締役社長 大沢伸朗

主な事業内容：切削・転造・測定等の機械工具製造販売

株式会社ハクヨコーポレーション

本社所在地：豊川市千歳通四丁目 18 番地

代表者：代表取締役社長 笠原盛泰

主な事業内容：持株会社、資産管理、グループ統治、経営企画

豊川信用金庫

本社所在地：豊川市末広通三丁目 34 番地 1

代表者：理事長 真田光彦

主な事業内容：信用金庫法に基づく金融業

加山興業株式会社

本社所在地：豊川市南千両二丁目 67

代表者：代表取締役 加山順一郎

主な事業内容：産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処分業他

以上

◆本件に関するお問い合わせ等は、下記までご連絡ください。

名鉄都市開発株式会社 まちづくり事業本部 都市開発部

(担当：濱田、岡本)

電話 052-581-1227

株式会社ハクヨプロデュースシステム

(担当：中西、森岡)

電話 0533-83-0894

5月8日、（仮称）豊川駅前複合ビル開発計画の起工式を開催

豊川駅前商業複合ビルの起工式が5月8日、豊川駅東口の土地区画整理事業区域内で行われました。事業者代表で土地所有者でもある名鉄都市開発株式会社、共同出資企業のオーエスジー株式会社、豊川信用金庫、加山興業株式会社、株式会社ハクヨコーポレーション、そのほか工事関係者、出店企業などから約40人が参列。2026年秋を予定している開業に向けて、工事の安全と成功を祈願しました。

起工式の挨拶で名鉄都市開発株式会社の日比野博社長は「地元の皆様が待ちに待った事業。その事業の一員として参加できることがうれしく、心を弾ませてこの場にきました。何としてもこのプロジェクトを無事に竣工させ、ずっと地元で愛される施設になるように努力をしてみたい」と話し、関係者に協力を求めました。

株式会社ハクヨコーポレーションの笠原社長は「プロジェクトの始まりは今から5年前。当社がまちづくりを進める中で、豊川市の宿泊・オフィス需要や駅前の活性化が課題と感じていました。駅前の唯一残された正面地において、何らかのプロジェクトを実現できないかと検討を進めてきました。今回、各社さまにご賛同いただき、皆さんとのご縁でこのプロジェクトができあがりました。これからがスタート。まずは工事を無事に成功させ、来年秋に完成した後は、私たちも活用しながら、自社の発展とまちづくりの活性化を両立できるようなプロジェクトにしていきたいと思います」と述べました。

